

科目分類	専門分野	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	母性看護援助論Ⅱ (周産期における看護)	学 期	前 期	三好 章世 (助産師) 向井 咲恵 (助産師)
		単 位 数	1	
		時 間 数	30	
目 的 (ねらい)	妊娠・分娩・産褥各期における各期の身体的、社会的特徴、また家族への支援を学び、対象に応じた看護方法を学ぶ。また、妊娠・分娩・産褥期に起こる異常とその看護を学ぶ。			
目 標	1. 妊娠・分娩・産褥各期の生理的特徴と正常経過を理解する 2. 妊娠・分娩・産褥各期の健康を促進するための看護を理解する 3. 新生児の生理的特徴と正常経過について理解する 4. 妊娠・分娩・産褥、新生児期における異常とその看護を理解する			
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態
	1	妊娠期における看護	正常な妊娠経過における看護	
	2	〃		
	3	分娩期における看護	正常な分娩経過	
	4	〃	分娩各期の看護の実際	
	5	〃		
	6	〃		
	7	妊娠・分娩の異常の看護	正常な妊娠・分娩から逸脱時の看護	
	8	〃		
	9	〃		
	10	新生児期における看護	新生児の生理、新生児のアセスメント	
	11	〃	入院から退院までの看護	
	12	産褥期における看護	正常な産褥経過、産褥のアセスメント	
	13	褥婦と家族の看護	身体機能の回復および進行性変化の看護、	
	14	産褥の異常の看護	身体的・心理・社会的変化、ソーシャルサポート	
	15	これまでの復習	施設退院後の看護	／講義
		1～9 向井先生 10～15 三好先生		
教 科 書	系統看護学講座専門 25・母性看護学 (2) 医学書院			
参 考 文 献	病気がみえる 産科 メディックメディア			
評 価 方 法	定期試験 100% 向井教員 (60 点)、三好教員 (40 点) 合計 100%満点での結果を最終評価とする。			
関 連 科 目	看護学			
自 己 学 習 に 関 する 指 針	1. テキストには必ず目を通し、授業に臨み、復習しましょう。 2. メディア、新聞などから母子を取り巻く社会情勢について関心を持ちましょう。			
そ の 他 の 通 知 事 項				

* 講義の順番は向井先生→三好先生

* 医師の講義時間が、30→16時間に減少し、異常が中心の講義となる。(正常については、本科目で)

* 新生児の異常と看護については、小児看護学の中で4時間講義あり(新生児集中ケア認定看護師遠藤氏)

* 「母性看護援助」の科目16時間を作っており、そこで、

妊娠健診に必要な技術

呼吸法・産褥緩和の技術

産褥体操

乳房の観察とケア方法を理解する

新生児の看護にかかわる技術

を学習することになっている。

／講義